

「男女でつくる幸せあふれる奈良県計画」の推進状況概要

こども・女性局女性活躍推進課

I 評価指標

全10項目中、現段階で把握可能な6項目については、概ね改善が進んだが、5項目については、目標達成に至らなかった。

目標には達していないものの、大幅に改善している項目もある。

主な指標

○希望した人が就業している割合（20～64歳・女性）

H29年 84.6% → R4年 86.0%（目標値：90.0%（R4年））

○管理的職業従事者における女性の割合

H29年 14.5% → R4年 16.8%（目標値：30.0%（R4年））

○企業における男性の育児休業取得率

R元年 2.0% → R4年 24.6%（目標値：30.0%（R6年））

II 成果指標

全32項目のうち、今回把握可能な26項目のうち、上昇指標が19項目、下降指標が4項目、横ばい指標が3項目となり、半分以上の指標が上昇した。

主な指標

【上昇した主な項目】

○「なら女性活躍推進倶楽部」の登録企業数

R2年9月 127社 → R5年10月 170社（目標値200社（R6年））

順調に増加しており、倶楽部事業の活性化を図る。

○県職員の管理職における女性の割合（課長補佐級以上）

（医療関係職員、教育委員会、県警を除く）

R2年4月 15.1% → R5年4月 19.3%（目標値22%（R8年4月））

目標達成に向け、様々な分野やポストへ女性管理職の登用を進める。

○県男性職員の育児休業取得率

R元年度 19.7% → R5年度 35.6%うち1ヶ月超：19.5%

（目標値50%うち1ヶ月超：25%（R7年度））

引き続き、職員向けに制度周知を行い、積極的な取得を推進する。

○男女共同参画計画策定市町村数

R3年4月 17市町村

→ R5年4月 20市町村（目標値30市町村（R7年度））

令和4年度に策定した市町村が1町増加。

【下降した主な項目】

○仕事と子育ての両立ができることの育児期の県民満足度

R元年度 2.85 → R5年度 2.80（目標値3.00（R6年度））

（参考）県内市町村における男女共同参画推進状況

○市町村職員の管理職における女性の割合（課長補佐級以上）（教育職除く）

R3年4月 29.1% → R5年4月 29.9%

女性の管理職は年々増加傾向。